

2014年3月期第3四半期 カンファレンスコール

2014年2月3日(月)

船井電機株式会社

証券コード 6839

I . 決算概要(連結)

1. 第3四半期(13年10月-12月) 決算概要
2. 第3四半期累計(13年4月-12月) 決算概要
3. 機器別売上高
4. DVD関連機器の売上高
5. テレビ関連機器の売上高
6. 仕向地別売上高
7. 営業利益増減要因
8. 財務の状況
9. 棚卸資産
10. 設備投資額・減価償却費・研究開発費

1. 第3四半期(13年10月-12月)決算概要



(単位:億円)

	前期実績	当期実績	前年同期比 ()は増減率
売上高	580	650	+70 (+12.1%)
営業利益 (営業利益率)	△3 (△0.7%)	△1 (△0.2%)	+2 +27(※1) Δ8(※3)
経常利益 (経常利益率)	32 (5.5%)	26 (4.1%)	△6 Δ15(※2) +11(※4)
四半期純利益 (四半期純利益率)	6 (1.2%)	11 (1.7%)	+5
期中平均レート (対米国ドル)	82. ⁷⁸ 円	102. ¹⁰ 円	
(※1) 支払利息△1、為替差益+29、その他△1 (※2) 特別損失△14、法人税等他△1 (※3) 受取利息減△1、支払利息増△1、為替差損益△5、その他△1 (※4) 特別利益減△3、特別損失減+2、法人税等他減+3、過年度法人税等減+9			
月末レート (対米国ドル)	12年9月 77. ⁶⁰ 円	12年12月 86. ⁵⁸ 円	13年9月 97. ⁷⁵ 円 13年12月 105. ³⁹ 円

2

2. 第3四半期累計(13年4月-12月)決算概要

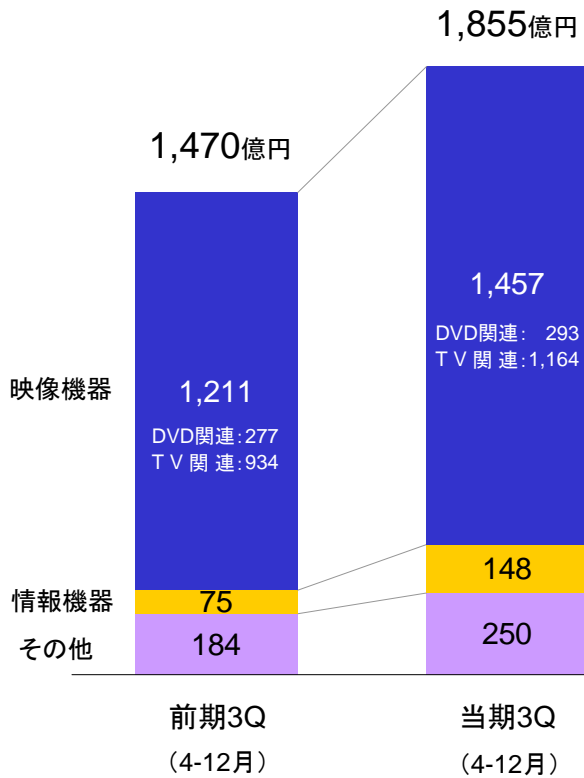


(単位:億円)

	前期実績	当期実績	前年同期比 ()は増減率
売上高	1,470	1,855	+385 (+26.2%)
営業利益 (営業利益率)	△18 (△1.3%)	4 (0.2%)	+22 +44(※1) +25(※3)
経常利益 (経常利益率)	1 (0.1%)	48 (2.6%)	+47 Δ31(※2) Δ8(※4)
四半期純利益 (四半期純利益率)	△22 (△1.6%)	17 (0.9%)	+39
期中平均レート (対米国ドル)	80. ²³ 円	99. ⁸⁰ 円	
(※1) 受取利息+1、支払利息△1、為替差益+48、その他△4 (※2) 特別損失△27、法人税等他△4 (※3) 受取利息減△1、為替差益増+31、その他△5 (※4) 特別利益減△3、特別損失増△11、法人税等他増△3、過年度法人税等減+9			
月末レート (対米国ドル)	12年3月 82. ¹⁹ 円	12年12月 86. ⁵⁸ 円	13年3月 94. ⁰⁵ 円 13年12月 105. ³⁹ 円

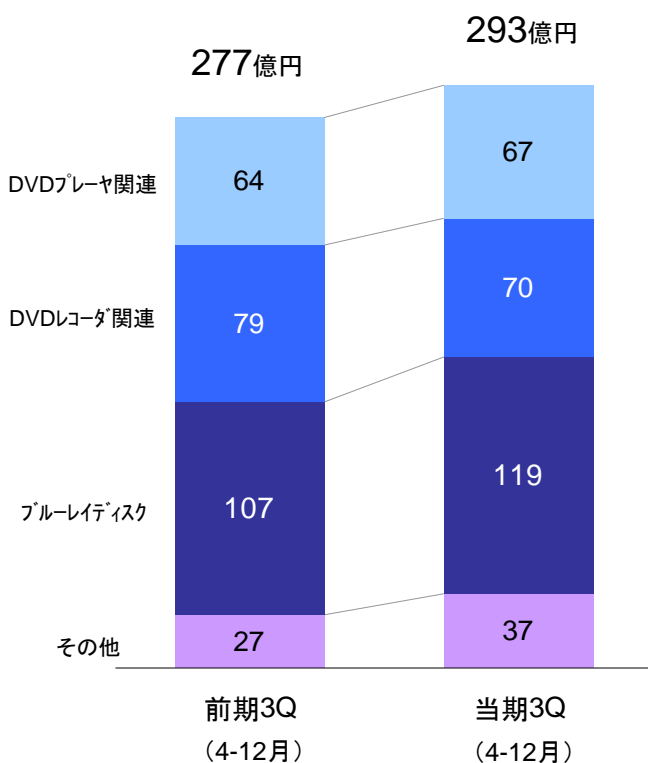
3

3. 機器別売上高



前年同期比	
映像機器	: +246億円 (+20.3%)
DVD関連	: +16億円 (+5.8%)
TV関連	: +230億円 (+24.6%)
情報機器	: +73億円 (+96.1%)
その他	: +66億円 (+35.8%)
合計	: +385億円 (+26.2%)

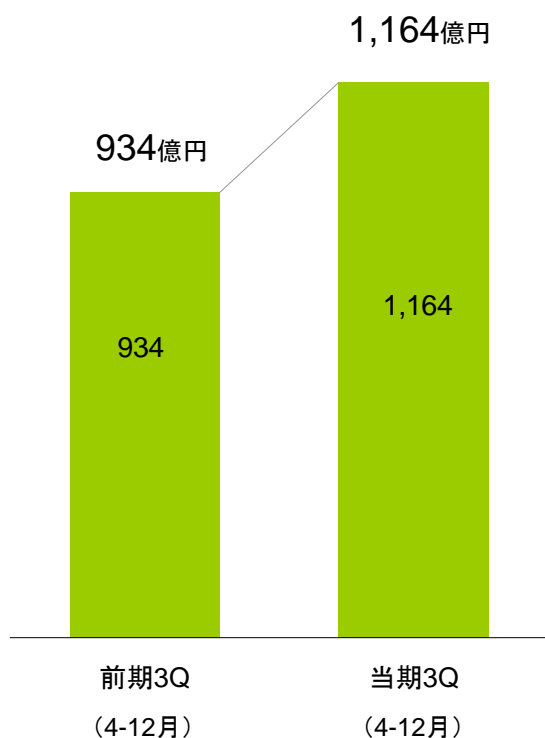
4. DVD関連機器の売上高



ブルーレイディスク
・北米向けプレーヤが増加

前年同期比	
DVDプレーヤ関連	: +3億円 (+4.7%)
DVDレコーダ関連	: Δ9億円 (Δ11.4%)
ブルーレイディスク	: +12億円 (+11.2%)
その他	: +10億円 (+37.0%)
合計	: +16億円 (+5.8%)

5. テレビ関連機器の売上高



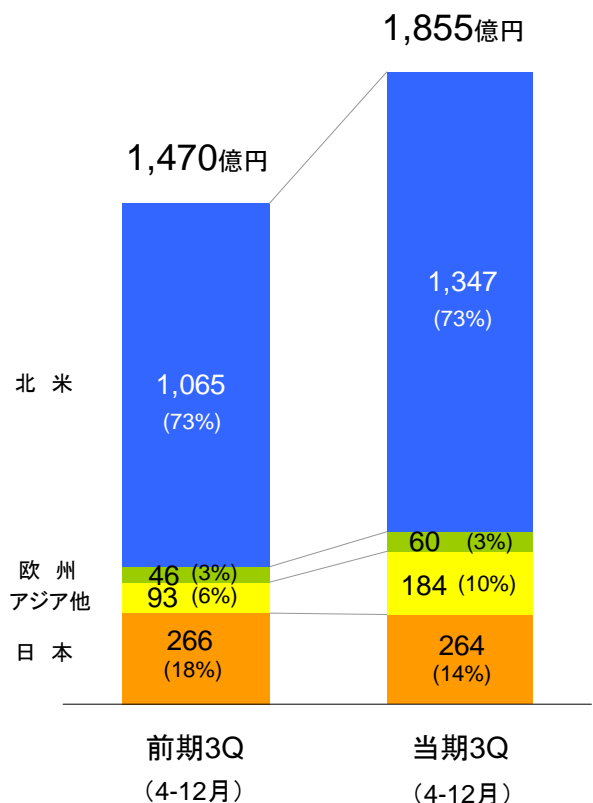
液晶テレビ

・米国及びメキシコ向け売上が堅調に推移

前年同期比

液晶テレビ : +230億円 (+24.6%)

6. 仕向地別売上高



北米

・液晶テレビの伸長に加え、オーディオアクセサリ、DVD関連製品、情報機器がそれぞれ増加

アジア他

・メキシコ向け液晶テレビが伸長

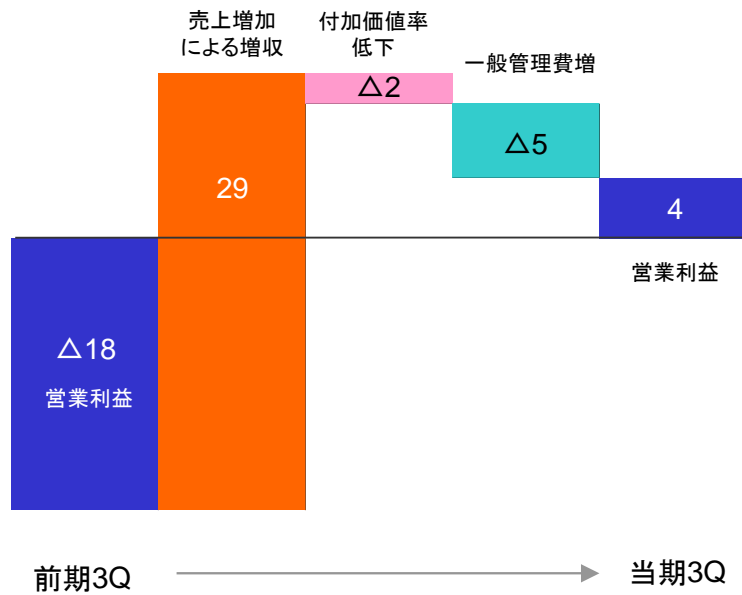
前年同期比

北米 : +282億円 (+26.4%)
 欧州 : +14億円 (+29.1%)
 アジア他 : +91億円 (+97.8%)
 日本 : △2億円 (△0.6%)
合計 : +385億円 (+26.2%)

7. 営業利益増減要因

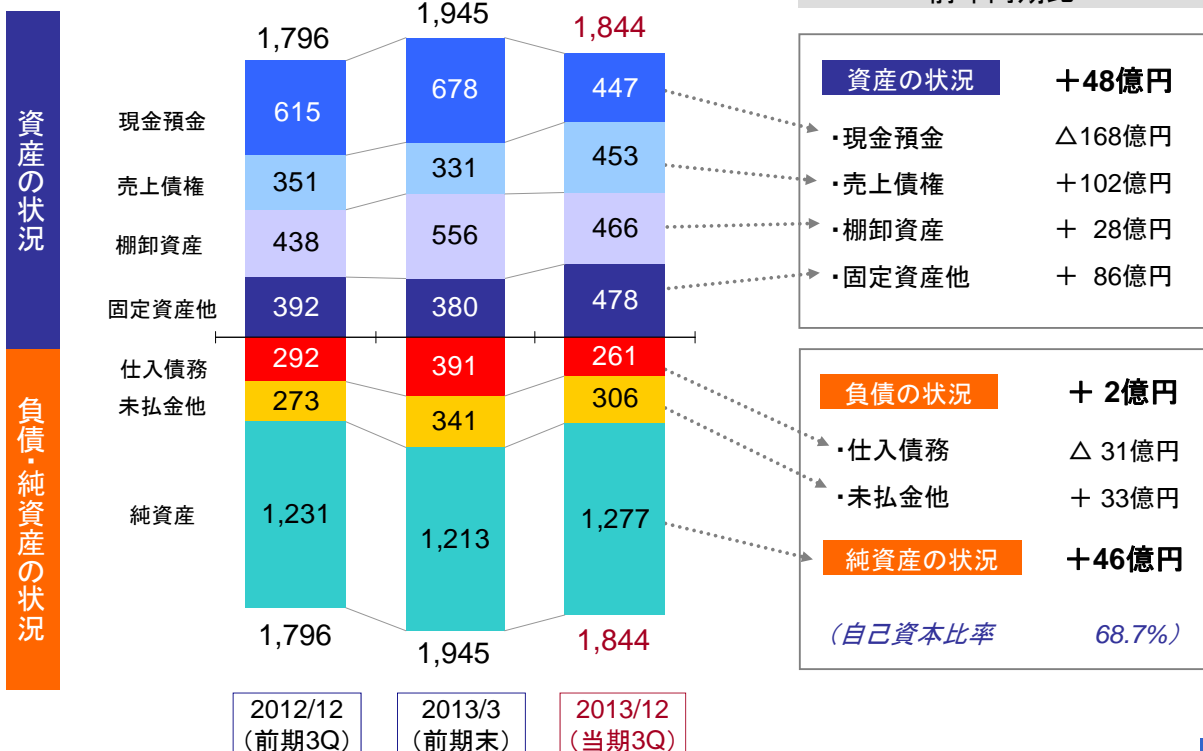
(単位: 億円)

* 付加価値 = 売上 - (売上原価 + 販売費)

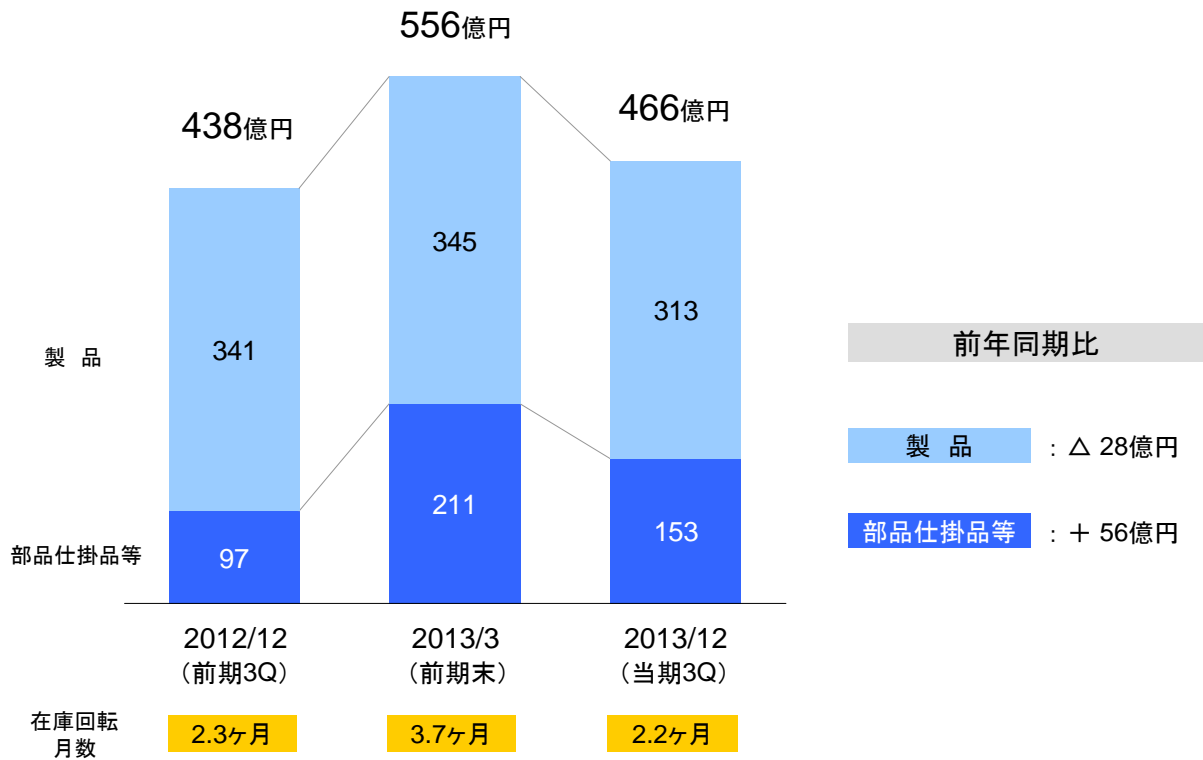


8. 財務の状況

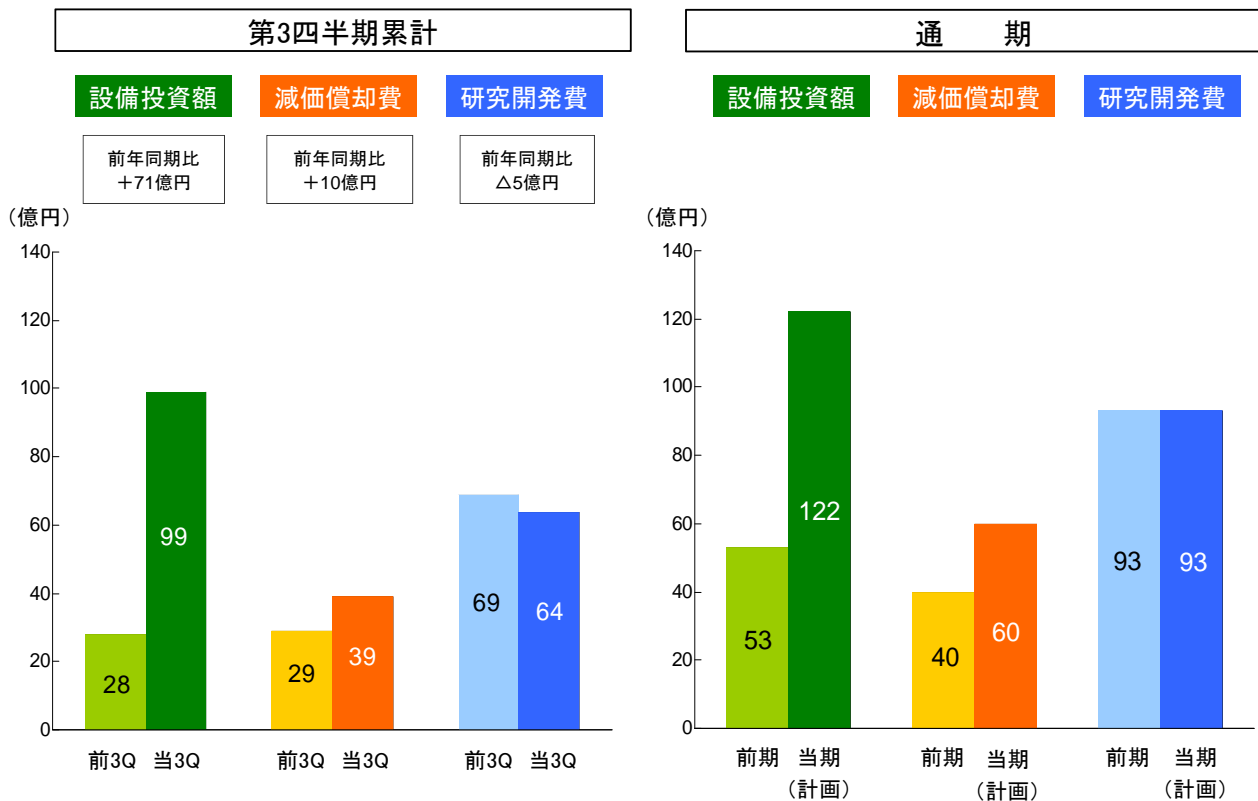
(単位: 億円)



9. 棚卸資産



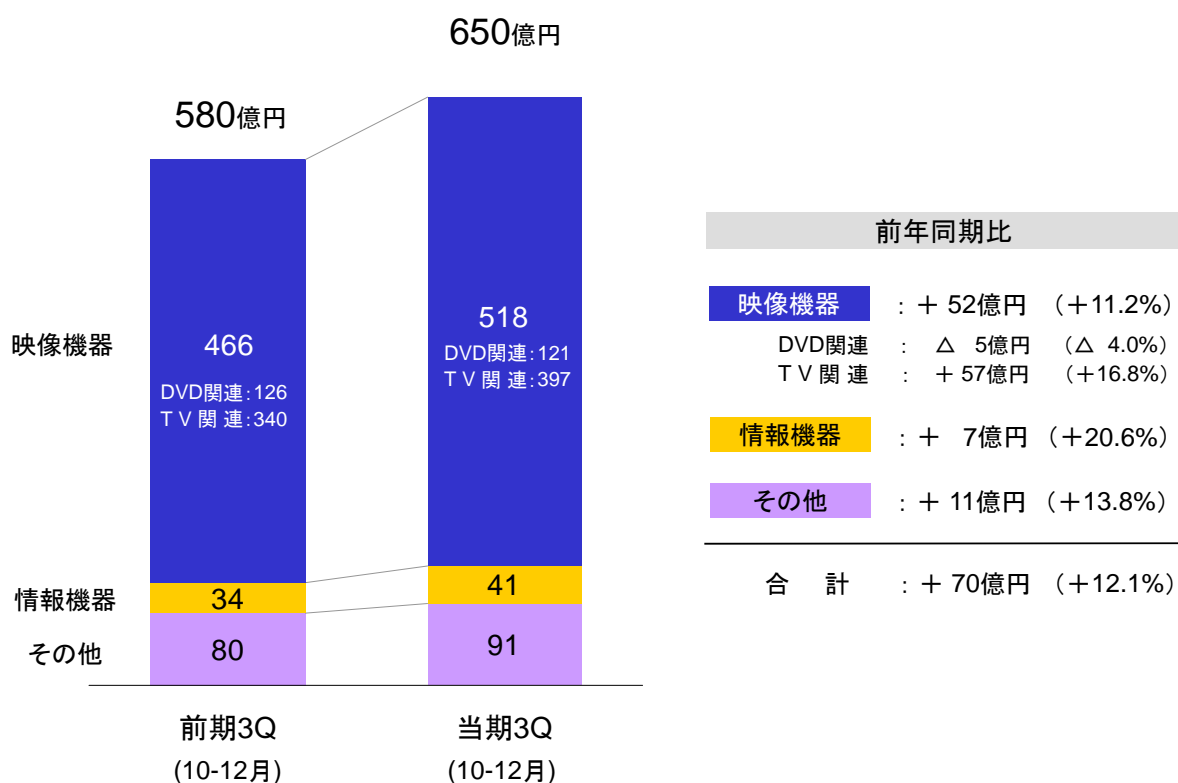
10. 設備投資額・減価償却費・研究開発費



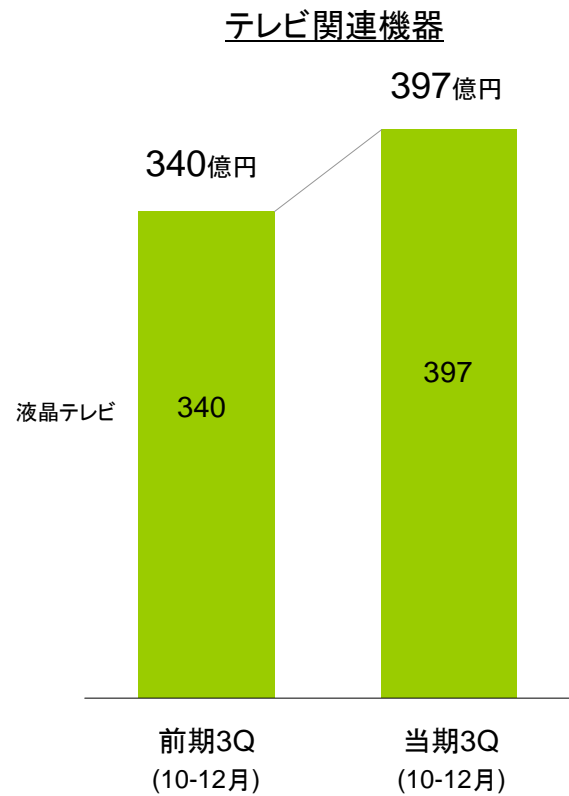
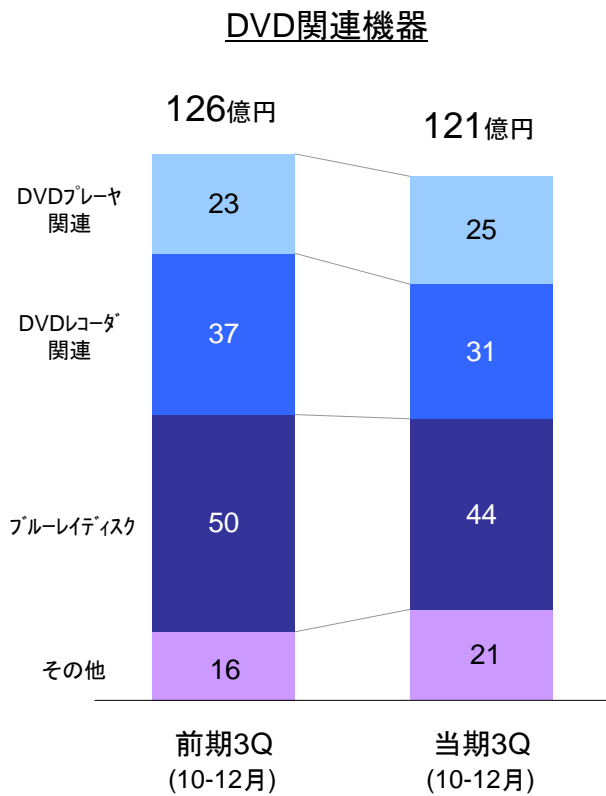
Ⅱ. 補足資料① (第3四半期(10-12月)決算概要)

1. 機器別売上高
2. 映像機器の売上高
3. 仕向地別売上高

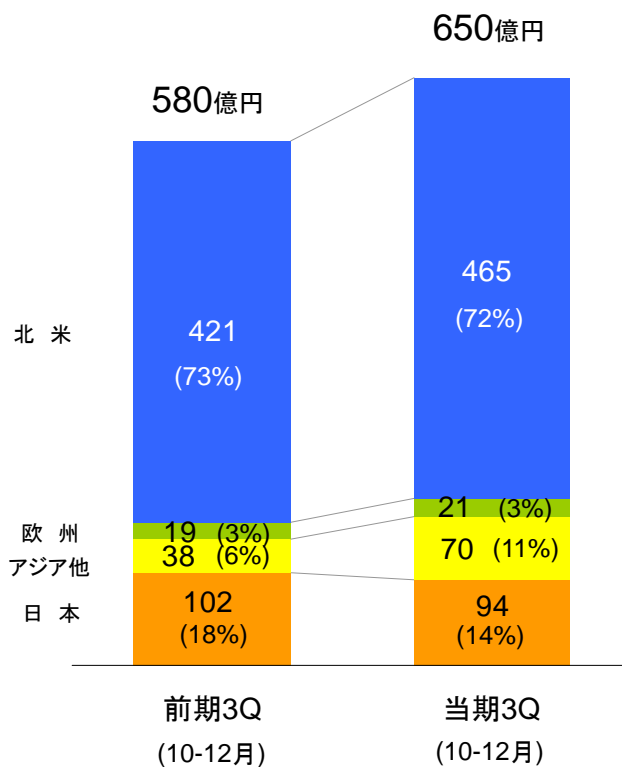
1. 機器別売上高



2. 映像機器の売上高



3. 仕向地別売上高



前年同期比	
北米	: + 44億円 (+10.5%)
欧州	: + 2億円 (+10.5%)
アジア他	: + 32億円 (+84.2%)
日本	: △ 8億円 (△ 7.8%)
合計	: + 70億円 (+12.1%)

Ⅲ. 補足資料②

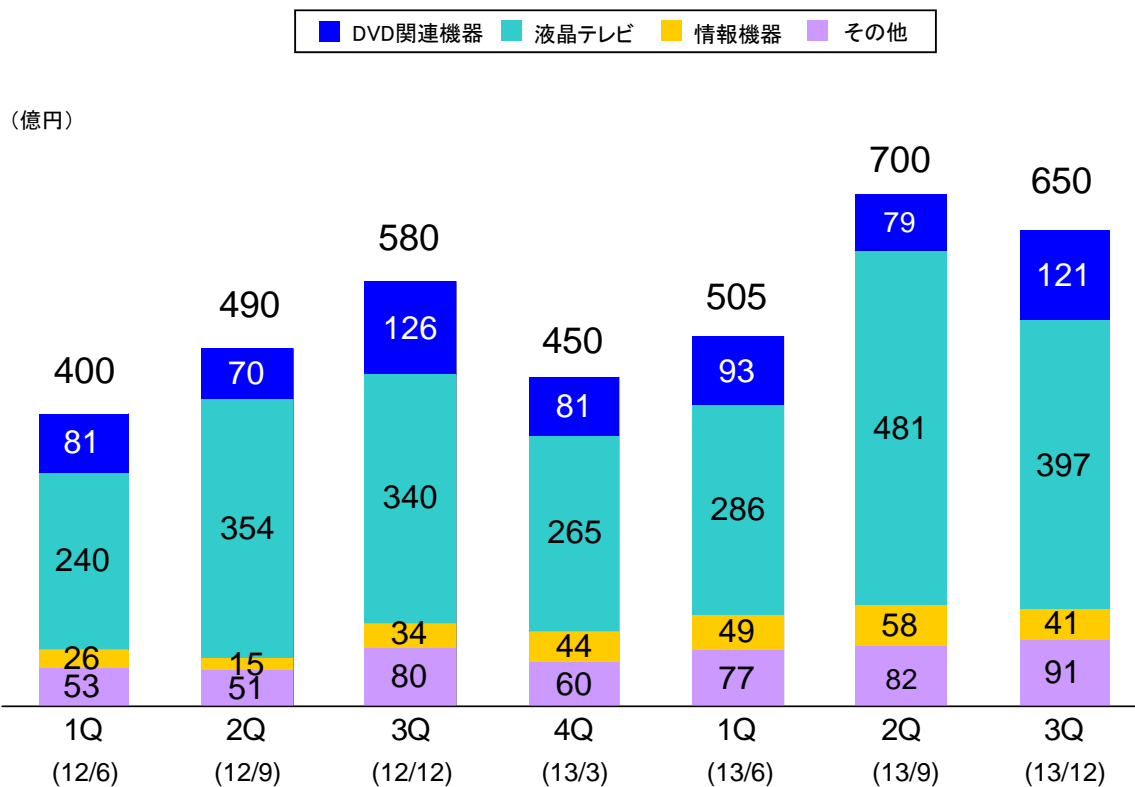
1. 四半期別決算概要
2. 機器別売上高の推移(四半期)
3. 仕向地別売上高の推移(四半期)

1. 四半期別決算概要

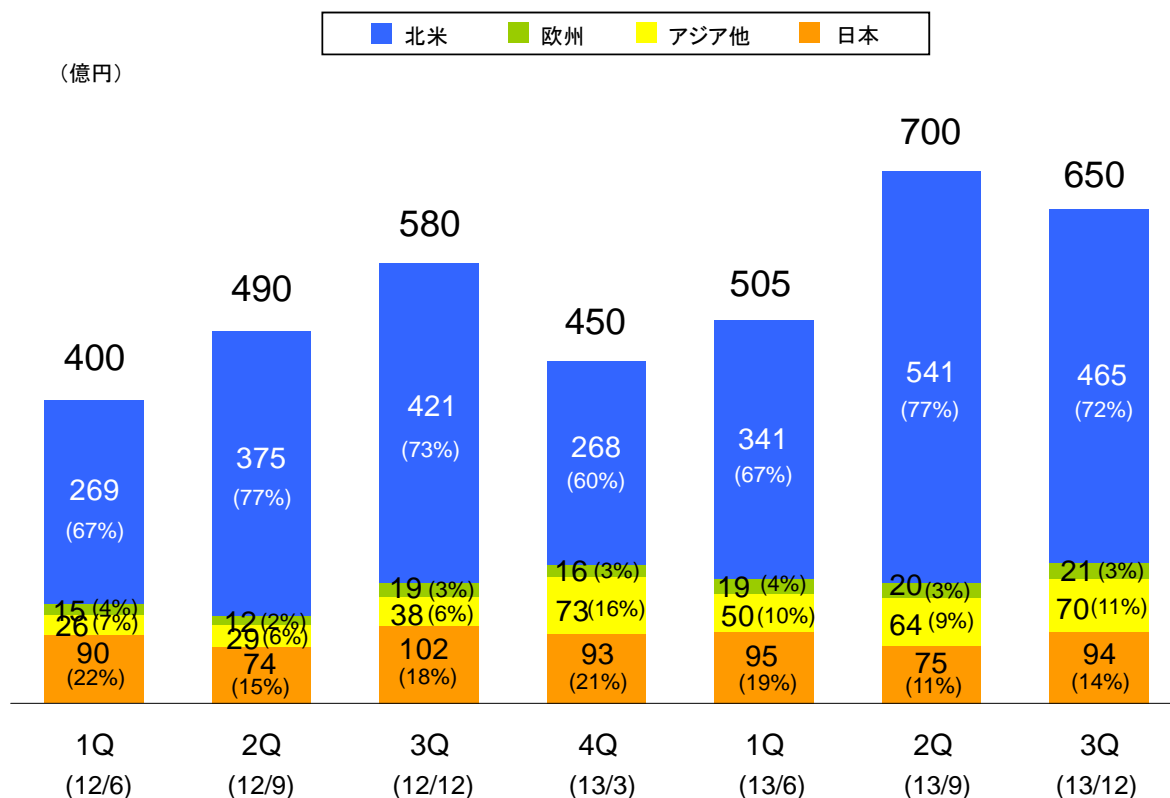
(単位:億円)

	61期				62期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	400	490	580	450	505	700	650
営業利益	△9	△5	△3	△34	△17	22	△1
(営業利益率)	(△2.4%)	(△1.0%)	(△0.7%)	(△7.6%)	(△3.4%)	(3.3%)	(△0.2%)
経常利益	△20	△10	32	△4	1	20	26
(経常利益率)	(△5.1%)	(△2.0%)	(5.5%)	(△1.1%)	(0.2%)	(2.9%)	(4.1%)
四半期純利益	△18	△11	6	△62	△0	6	11
(四半期純利益率)	(△4.6%)	(△2.3%)	(1.2%)	(△13.9%)	(△0.0%)	(0.9%)	(1.7%)

2. 機器別売上高の推移(四半期)



3. 仕向地別売上高の推移(四半期)



本資料には、歴史的事実ではない将来の業績に関する予想及び見通しについての記載が含まれています。

これらの記載は、映像機器及び情報機器をはじめとする当社及び当社グループ会社の事業に関連する業界動向、国内外の経済状況並びに為替レートの変動その他の業績に影響を与える可能性のある要因について、現時点で把握可能な情報をもとにした仮定及び見通しを前提としています。

したがって、実際の業績は、エレクトロニクス業界における競争状況、市場動向、為替動向、新製品の導入及びその成否、税制や諸制度に関する世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受け、本記載の予想及び見通しとは大きく異なる場合がありますのでご承知おきください。

